

所属：生物資源学部・生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻 陸圏生物生産学講座 資源作物学研究室

准教授 長屋 祐一 (ながや ゆういち)

カテゴリ) 環境・エネルギー、情報・通信、農林水産(含食品)

《一言アピール》 農業は太陽エネルギーを固定し、食料とエネルギーを生産する唯一の産業です。環境教育や農業教育を基盤とした適正技術を[農業]に誘導し、市民や企業の環境保全行動を促進するための基礎研究をおこなっています。

研究テーマ

Research Themes

- 環境調和型農業・環境保全型農業の基礎技術の開発
- 農業のWin-Winビジネスモデルの開発と実践
- 地域内の有用生物資源の循環利用に関する研究
- 産業廃棄物(食品循環資源、木質・草質系資源など)由来の堆肥が、水稻などの農作物の生育・収量に及ぼす影響
- 水稻などの農作物の環境応答反応に関する研究
- 農家が利用できる農作物生産工程の記録支援装置と消費者・地域住民が利用できる農業情報の公開装置の開発
- Win-Win関係となりうる農業のあり方に関する研究と実践



良質堆肥を製造するためのモニタリング装置ならびに適正な情報発信装置

 ↑「良質堆肥を製造するためのモニタリング装置ならびに適正な情報発信装置」
(三重大学全学シーズ集HPより)

応用分野

- 農業分野
- 産業廃棄物処理業分野
- 環境教育分野
- 環境政策立案分野

論文

- 長屋祐一, たい肥製造と関連したWin-Winな農業ビジネス -関係者全員がメリットを得る循環型社会への移行-, 畜産コンサルタント, 2007年9月号(No513). pp39-44, 中央畜産会(2007)
- 長屋祐一ら, 二酸化窒素の簡易測定法が持つ偶然誤差の範囲, 人間と環境, 32(1):2-8(2006)
- 森田脩・長屋祐一, 第6章 水田農業における物質循環, 循環型社会における「食」と「農」(第二版), 三重大学出版会, pp44-54(2003)
- 長屋祐一ら, 水稻の光合成速度に及ぼす二酸化硫黄の影響の適切な測定方法, 日作紀, 72(4):443-449(2003)
- 朴恵淑・長屋祐一, わたしたちの学校は「まちの大気環境測定局」, 三重県人権問題研究所, pp1-79(2000)

所属学会

- 日本作物学会
- 日本環境学会

講演実績

- 地域資源で名張を元気にしよう 市民交流会(2011, 基調講演)

審査委員など

- 第2次鈴鹿市農業基本計画策定委員会委員(2010-2011)
- 三重県教職員組合教育研究集会 環境教育部門 助言者(2007-継続)
- 三重中京大学非常勤講師(2005-2010)

関連ホームページ

- nagaya's Home Page <http://www.bio.mie-u.ac.jp/~nagaya/>
- 三重大学生物資源学部資源作物学研究室 <http://www.bio.mie-u.ac.jp/seimei/rikuken/lab2/>
- 三重大学オープンキャンパス2005 <http://www.bio.mie-u.ac.jp/junkan/shakai/OC7.jpg>
- 三重大学生物資源学部研究室データベース <http://www.bio.mie-u.ac.jp/ldb/info.php?id=49>
- 三重大学教員紹介 <http://kyoin.mie-u.ac.jp/profile/1963.html>

☆詳細は、HPをご覧ください。